



令和2年7月22日発行
 はすねだこども園子育て支援
 未就園クラブ
 (担当) 深川 友紀子

蝉も本格的に鳴き始めいよいよ、夏本番になりました。コロナウイルスの関係で外出はしにくいかもしれませんが、楽しい夏を過ごせるようにしたいですね。暑さで食欲が落ちることもあるかもしれませんが、冷たい物の摂りすぎには注意して元気に夏を乗り切りましょう。

8月の予定

☆園庭開放(雨天中止)☆

- ◆活動日時 8月28日(金) 午前10時～午前11時30分まで◆
- ◆活動場所 はすねだこども園 運動場◆
- ◆持ち物 会員証・帽子・水筒・着替えなど

※簡単な水遊び(たらい、ベビーバス等で)、シャボン玉など予定しておりますので、濡れても良い服装でお越しください。



夏に気を付けたい病気



手足口病

手のひら、足の裏、足の背、肘や膝のまわりや臀部に淡紅色の細かい発疹や直径2～3mmの水疱ができます。口の中(上あご、歯肉など)に粘膜疹ができます。37～38度の熱が出ることもありますが、平熱のまま経過することもあります。大人もかかることがあり、子どもと比べると発疹の痛みを感じることがあります。
受診の目安: 診断を確定する時、脱水症状が疑われる時。

治療と経過: 特別な治療はありません。口の中を痛がる時は、刺激がなく口当たりの良い食べ物を与えます。

伝染性膿痂疹(とびひ)

水ぶくれが出来るものは、水ぶくれが破れて皮膚がめくれて、掻いた手でほかの皮膚に広がっていきます。かさぶたの出来るものは、発赤した膿疱が一気に出来て、厚いかさぶたになります。発熱やリンパ節が腫れることもあります。原因は虫刺されやあせも、擦り傷などを掻き壊すことで起こります。特に、アトピー性皮膚炎の子はとびひになりやすいです。

受診の目安: 水疱が出来ているとき。

治療と経過: とびひの原因になった細菌に対して抗菌剤を内服します。外用に抗菌剤を含んだ軟膏を処方される場合もあります。



お知らせ

秋まつり 11月14日(土) 午前10時～12時30分(予定)

今年度より夏まつりはなくなり、秋まつりとなります。例年でしたら未就園児クラブの方もご招待させていただいておりますが、今年はコロナウイルスの関係で規模を縮小して執り行うこととなりましたので、今年度は在園児および保護者対象となる予定です。楽しみにしていただいていた方には申し訳ありませんが、コロナウイルスの早い終息を願い、また次年度以降への楽しみとしていただければ幸いです。

令和3年度 申込みについて

守山市広報8月号で、詳細が掲載される予定ですのでご確認ください。

長時部(保育園): 入園対象は、生後6ヶ月より就学前の年齢です。

短時部(幼稚園): 入園対象3歳児(H29年4月2日～H30年4月1日までに生まれた幼児)

4, 5歳児 若干有

(受付場所) 守山市役所保育幼稚園課

※短時部と長時部の二重申し込みはできません。※複数園への申し込みはできません。

※申し込み用紙は、広報での発表後より市役所、各園、会館などに置いています。

※申し込み期間については広報をご確認ください。

ヘルパンギーナ

急に38～40度の高熱が出て、2～3日続きます。のどを見ると上あごやのどちんこに小さく水疱が数個出ています。水疱がつぶれて潰瘍を作ることもあります。乳幼児の場合では、よだれが増える、食欲が低下する、機嫌が悪くなるといった症状が主となります。

受診の目安: 咽頭痛により経口摂取が困難な場合。

治療と経過: 特別な治療はありません。発熱やのどの痛みをおさえる薬を服用することがあります。急な発熱であるため、熱性けいれんを起こすこともあります。のどに出来た水疱や潰瘍は1週間ほどで自然に治ります。



咽頭結膜熱(プール熱)

急に39～40度の高熱が出て、のどの痛みとだるさを訴えます。目が真っ赤に充血し、首のリンパ節が腫れます。関節痛や頭痛、腹痛や下痢をおこす場合もあります。

受診の目安: 高熱、高熱が続く、頭痛、目が充血している、のどの痛みが強い、元気がなくぐったりしている

治療と経過: 症状に応じた対処療法を行います。高熱に対しては解熱剤を使うことがあります。結膜炎については二次感染を予防するため抗生剤の点眼を行う場合があります。